

2018年12月27日

人形劇団むすび座創立50周年記念作品

# チト みどりのゆびをもつ少年

2020年4月・5月 全国ツアー企画書



企画の主管・ツアーのお問い合わせ

## 子どもと文化全国フォーラム 舞台芸術委員会

〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-35-5 澤田第2ビル5F

tel (03) 3351-2131

fax (03) 3351-2179

窓口：遠藤 担当：入本・柳

e-mail kodomo-kikaku@mbn.nifty.com

作品についてのお問い合わせ

## 人形劇団むすび座 代表取締役 垣内尚生

〒459-8001 名古屋市緑区大高町字川添 86 番地

tel (052) 623-2374

fax (052) 623-9520

担当：吉田明子

<http://www.mc.ccnw.ne.jp/musubiza>

e-mail musubiza@mc.ccnw.ne.jp

(特非) 子どもと文化全国フォーラム

舞台芸術企画委員会 委員長 入本 敏也

人形劇団むすび座「チト みどりのゆびをもつ少年」上演企画について (お願い)

皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より各地域の文化活動の発展、文化事業を通した子どもたちの健全な成長のためにご尽力いただいておりますこと、大変感謝申し上げます。

さて、私たち(特非)子どもと文化全国フォーラムの舞台芸術企画委員会におきましては、舞台鑑賞の機会が少ない地域を含めた全国各地の子どもたちのために質の高い舞台芸術作品の企画実現を事業として取り組んでおります。

このたび、2020年度内の企画として名古屋市を拠点とする老舗の人形劇団である人形劇団むすび座「チト みどりのゆびをもつ少年」の全国ツアーを呼びかけることを決定いたしました。もともとこの作品は、人形劇団創立50周年記念作品として2017年8月に名古屋市で5ステージのみの公開で終了し「お蔵入り」というのが劇団の方針でしたが、私たちは、この作品は全国的に展開し鑑賞機会を生み出し、たくさん子どもたちが鑑賞するに相応しい質の高さがあると考えました。むすび座に相談した結果、舞台装置・道具の保管が決定され、劇団として2020年4月・5月の2ヶ月間限定での上演作品とすると決定をいただきました。

「チト みどりのゆびをもつ少年」は「戦争の虚しさ」を緩やかに求めることが縦糸になっている作品ですが、同時に、「どんな子どもたちも尊重されるべきで、その自尊感情は地域で暮らす心あるおとなたちの協力で得られる」ことや「産業構造の変化による新しいまちづくりに取り組んでいく」ことなどを横糸として織りなす、未来に続く子どもたちとその発達を支えるおとなと共に広く見ていただきたい作品になっております。

つきおましては、ぜひ、皆様方に置かれましても、2020年度の企画作品として取り上げていただきたくお願い申し上げます。詳細は、別紙概要・資料を御覧ください。なお、全国的に取りまとめた上でむすび座と協力し、文化庁等への助成金申請等を行うことも視野に入れております。

## 企画意図

劇団創立50周年という記念すべき節目に、大型人形劇の製作を企画し、フランスの作家モーリス・ドリュオンによる平和を願う不朽の名作「みどりのゆび」を人形劇化しました。

物事の本質を見抜く目を持つ主人公チトにとって、おとなの常識は、「なぜ？ どうして？」と疑問に満ちたものです。純粹でまっさらな感性の子どもたちに、チトの行動を通し「疑問をそのままにせず、自分で考える」大切さを伝え、おとなには自身を振り返るきっかけとしたいと考えています。

また、「戦争をなくしたい」というチトの願いは、未来を生きるすべての子ども達の願いでもあります。すべての子どもたちは無限の可能性を秘め尊重されるべき存在であり、子どもたちひとりひとりの心の中にチトが生きていて奇跡を起こす力を持っているのです。

加えて、様々な人形劇的手法を用いて、ぐんぐん伸びていき花開く植物の瑞々しさ、力強さを表現します。それは子どもの生命力、成長していくエネルギーと重なります。

心躍るファンタジーの力を借りて子どもたち・おとなたちに、平和な未来へと向かう限りないエールと希望の種を届けます。

## ものがたり

ばら色の頬に金色の巻き毛のチト。裕福な両親に愛されて育った8才の少年チト。チトには不思議な力がありました。親指をあてると、どんな所にも花を咲かせ緑を育てることができるのです。刑務所、病院、貧民街…チトは街を花や緑でいっぱいにし、苦しむ人々に希望をもたらします。

ある日、戦争のニュースが飛び込んできてチトのパパは大忙し。チトのお父さんは巨大な兵器工場を経営し莫大な富を得る兵器商人だったのです。それを知ったチトは…

## みどころ

☆文楽の三人遣いの様式を取り入れた、繊細で緻密でありながらスピーディーでダイナミックな人形遣い

☆脚本は2013年斎田喬戯曲賞(「空の村号」)他数々の賞を受賞している篠原久美子。等身大の子ども像の描写と社会に対する深い洞察力に定評のある篠原氏による、ファンタジーだけに終わらず現実の苦さも直視した深みのある脚本。

☆世界各地で数々の受賞歴をもつLONTO(所属:クラウンファミリー・プレジャーB)。ダンスやパントマイムに精通し、自身もクラウンとして活躍するLONTO氏による人形と俳優の垣根を越えた振付。

☆役者の動きや人形とコラボレートした映像表現。

## スタッフ:

原作／「TISTOU LES POUCES VERTS」

作／ Maurice DRUON (著作権代理：(株)フランス著作権事務所)

訳／安東次男(「みどりのゆび」岩波書店刊)

脚色／篠原久美子(劇団劇作家)

演出／福永朝子

演出補／大野正雄

美術／宮武史郎 長谷川真代 世宮友江

音楽／八幡美佳 ノノヤママナコ(マナコ・プロジェクト)

音響／ノノヤママナコ(マナコ・プロジェクト)

振付／LONTO(クラウンファミリー・プレジャーB)

衣装／長谷川真代

照明／若狭慶大(藤井照明)

映像／牛嶋宏樹

アニメチーム／宮武史郎 伊藤博美 福永朝子

舞台監督／小辻賢典

宣伝美術／イラスト：宮武史郎 デザイン：杉江智子(デザインキッズ)

制作／吉田明子 伊藤博美

**キャスト:**

林達美、小泉裕明、こつじまさのり、藤中智光、塩沢くみ、入江靖子、宮武史郎、太田博己  
木下いくみ、長谷川真代 高光浩一、飯田恵美、渡辺智美

**主な対象** 幼児～おとな

**上演時間** 1時間50分（途中休憩10分含む）

**準備時間** 9時間（後片付け 1時間30分）

**構成** 17名（キャスト13人 スタッフ4人）

**車両** 2トントラック1台 ワゴン車2台

**会場条件** 間口11m 奥行10m プロセミア高7m スノコ高15m 袖4m

**理想観客数** 500名～800名程度

**上演料** 1日1ステージ 1,100,000円（消費税別）

1日2ステージ 1,800,000円（消費税別）

※交通運搬費・宿泊費・食費等の経費は別途

※子どもと文化全国フォーラムにてツアーを取りまとめ、  
文化庁等助成を申請します。

**上演可能時期** 2020年4月・5月

ただし、以下の日程と地域はすでに確定

4月12日(日) 埼玉県草加市

25日(土) 鹿児島県鹿児島市

26日(日) 熊本県熊本市

29日(水) 長崎県長崎市

5月 8日(金) 愛知県知多市

9日(土) 愛知県岡崎市

23日(土) 大阪府枚方市

**■□人形劇団むすび座について**

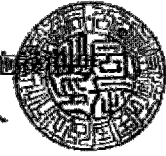
人形劇団むすび座は1967年1月、東海地区で初めて専業の劇団員のみで構成されたプロ人形劇団として創立しました。以来50年間、ホール公演や子ども劇場おやこ劇場など全国の鑑賞組織での公演の他、小学校や幼稚園・保育園など、子どもの生活に近い場所で公演し「子どもと子どもを結びます」「人と人とを結びます」を合言葉に、数多くの人形劇作品を生み出してきました。

東海地方を中心に、日本を代表する人形劇団として日本全国及び海外(韓国・中国・カナダ等)でも公演。現在劇団員は40名、年間公演数は1,000回を超え、毎年約17万人の観客の皆様に鑑賞していただいています。

平成30年8月31日

(特非) 子どもと文化全国フォーラム  
舞台芸術企画委員会 委員長 入本 敏也 様

公益社団法人全国公立文化施設協会  
会長 日枝 久



公益社団法人全国公立文化施設協会後援名義の使用承認について (回答)

平成30年8月27日付で申請のあったこのことについては、下記により承認します。

記

1 後援名義使用を承認する事項

- (1) 使用名義 公益社団法人全国公立文化施設協会
- (2) 事業名称 公演名 「チト みどりのゆびをもつ少年」
- (3) 主催者名 (特非) 子どもと文化全国フォーラム
- (4) 開催日時 各地域主催者ごとの設定による
- (5) 場 所 各地域主催者ごとの設定による
- (6) 使用期間 承認した日から当該行事の終了する日まで

2 後援名義使用の条件

- (1) 公益社団法人全国公立文化施設協会は、この行事に要する経費を負担しません。
- (2) 当協会後援名義使用の印刷物を作成する場合は、事前にその原稿を事務局に届け出てください。
- (3) 行事計画に変更があった場合は、直ちに届け出てください。
- (4) 行事の終了後速やかに結果の概要を文書により報告してください。  
なお、当協会において必要と認めたときは、当協会協力等名義の使用状況について報告を求めることがあります。
- (5) 行事の実施上、当協会後援にふさわしくない行為があったときは、この承認を取り消すことがあります。